

鋼製起伏ゲート設計要領（案）正誤表（第2刷，第3刷，第4刷用）

ページ	行数		誤（現行）	正	正誤表 作成年月
	上から	下から			
168	14行目		したがって，損失圧力の算定にあたって油圧シリンダの無負荷作動圧力は，本図から読み取るものとする。	しかしながら，油圧シリンダの無負荷作動圧力は，圧力供給方向，パッキン形状・枚数，使用圧力等により図4.2.3-1に示す値より大きくなることもあるため，損失圧力の算定に使用する無負荷作動圧力は，実状にあった無負荷作動圧力を検討し，設定するものとする。	H28.1
196	式（4.2.10-9）		$\sigma_{cc} = \frac{W}{2 \cdot b \cdot d}$	$\sigma_{cc} = \frac{W}{2 \cdot c \cdot d}$	H25.9
198	式（4.2.10-11）		$L_2 = \frac{1}{\beta} \sqrt{b_1 \cdot c_1 \cdot p}$	$L_2 = \frac{1}{\beta} \sqrt{b_1 - c_1 \cdot p}$	H24.12